

## 令和4年度 二戸市商工会経営発達支援計画事業評価表

	項 目	評 価				総合評価
評価委員会による事業評価	I. 経営発達支援事業の内容					B
	1. 地域の経済動向調査に関すること	Ⓐ	B	C	D	
	2. 需要動向調査に関すること	A	B	C	Ⓓ	
	3. 経営状況の分析に関すること	Ⓐ	B	C	D	
	4. 事業計画の策定支援に関すること	Ⓐ	B	C	D	
	5. 事業計画策定後の実施支援に関すること	Ⓐ	B	C	D	
	6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	A	Ⓑ	C	D	
	II. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組					
	7. 事業評価及び見直しをするための仕組みに関すること	Ⓐ	B	C	D	
	8. 経営指導員等の資質向上等に関すること	Ⓐ	B	C	D	

【評価基準】 A : 100%以上    B : 80~99%    C : 30~79%    D : 30%未満

## ■令和4年度事業全体のコメント

- ・RESAS(地域経済分析システム)のデータが全体的に古いですが、その中でも新しいデータを活用した分析を行うと良い。
- ・二戸市内の経済動向調査については、今年度の決算データのみのため比較対象がないので、来年度以降の集計・分析に努めること。
- ・コロナの影響もあり、予定していた「食の商談会」の出展は出来なかったが、コロナが5類に移行したこと等から、WEB商談会からの対面の商談に戻ってきているので、今後に期待したい。
- ・需要動向調査と商談会出展を除き、すべての項目で目標を上回っており、事業は概ね良好に実施された。

## ■令和5年度に向けた改善点

- ・RESAS(地域経済動向分析システム)の滞在人口などを見ても青森県南部からの流入が多いので、八戸近辺の商談会に参加しても良いのではないかと。
- ・二戸市内の経済動向調査については、今後5年間の推移を比較した基礎データを作成し、事業計画策定や経営改善などの支援に活用すること。
- ・商談会の出展については、機械関係の商談会や家具博覧会などの商談会もあるので、食品に限らず検討してみても良い。